熊本バンド146周年記念講演会 「熊本バンドと新神学」

日 時:2022年1月29日(土) 18:30~20:00

場 所:日本基督教団 熊本草葉町教会

司 会 森永 久 氏 (同志社校友会熊本県支部) 奏 楽 吉松 裕子 氏 (熊本草葉町教会)

開 会 18:30

 賛
 美
 讃美歌21
 412番
 一
 同

聖 書 ガラテヤの信徒への手紙5章13-15節

祈 祷 中出 牧夫 牧師 (熊本ナザレン教会)

挨拶

ならびに 森嶋 道 委員長 (熊本バンド実行委員会)

講師紹介

講 演 18:40~ 「熊本バンドと新神学」

講師/越後屋 朗 氏 (同志社大学神学部教授)

質疑応答 19:40~

閉 会 20:00

講師 越後屋 朗 氏

プロフィール…1958年秋田県生まれ。蟹座。ヴァンダービルト大学宗教大学院修了(米国テネシー州ナッシュビル)。Ph. D. (ヘブライ語聖書)。現在、同志社大学神学部教授。専門はヘブライ語聖書(旧約聖書)、古代イスラエル史、古代近東史、聖書と文化(特に絵画と映画)。2000年頃からヘブライ語聖書の記述の史実性に関心があり、 パレスチナ での発掘・遺跡調査に参加。共著として、『新共同訳 旧約聖書略解』(日本基督教団出版局、 2001 年) 他。



- 1 昔主イェスの 蒔きたまいし、 いとも小さき いのちの種。 芽生え育ちて 地の果てまで、 その枝を張る 樹とはなりぬ。
- 2 歴史のながれ 描きものを、 帰らぬ過去へ 押しやる間に、 主イェスの建てし 愛の国は、 **党より党へ** ひろがりゆく。

なさい。

- 吹きたけりて、 3 時代の風は 思想の波は騒ぎたてど、 すべてのものを 越えてすすむ 主イェスの国は 永久に榮えん。
- 4 欠なる神よ、み名によりて 世界の民を ひとつとなし、 地の果てまでも み国とする 約束を、いま 果たしたまえ。

マコ4:30 詩67:2-6 ヤコ2:5

い」という一句によって全うされるからです。 15 14 だが、互いにかみ合い、共食いしているのな 律法全体は、 互いに滅ぼされないように注意しなさい。 「隣人を自分のように愛しなさ

5

召し出されたのです。ただ、この自由を、
ッ・だ ガラテヤの信徒への手紙 を犯させる機会とせずに、愛によって互いに仕え 13 兄弟たち、 あなたがたは、 5 自由を得るために 章 13 節 Ś 15 肉^にく 節